

尾張中北消防指令センター

複雑多様化する消防需要に広域的に対応し、消防事務の高度化による消防力の強化を図るために、小牧市、犬山市、江南市、岩倉市、丹羽広域事務組合（大口町、扶桑町）、西春日井広域事務組合（清須市、北名古屋市、豊山町）の各消防本部で行っていた消防通信指令に関する事務を共同で行うために、小牧市に尾張中北消防指令センターを整備し、平成28年4月1日から運用を開始しています。

119番受信件数

(令和2年中)

種別 月別	火災	救急	救助	警戒	問い 合せ	悪戯 誤報	訓練 通報	その 他	合計 (件)	指令センター 合計 (件)
1月	20	688	5	8	22	39	25	176	983	3,261
2月	1	549	12	11	22	45	20	175	835	2,877
3月	3	549	7	9	22	32	27	158	807	2,651
4月	6	441	5	7	24	29	11	141	664	2,406
5月	2	464	4	9	18	31	28	151	707	2,274
6月	4	535	2	10	17	25	25	167	785	2,592
7月	6	556	7	9	24	42	26	177	847	2,909
8月	4	596	8	14	36	42	9	187	896	3,113
9月	4	550	6	17	22	28	45	171	843	2,726
10月	7	521	5	10	21	43	55	167	829	2,909
11月	9	512	5	12	30	38	49	154	809	2,868
12月	27	506	8	6	34	34	28	146	789	2,847
合計	93	6,467	74	122	292	428	348	1,970	9,794	33,433

※ 「その他」とは、回線の異常切断、テスト、機器操作訓練等です。
本表は、119番回線（緊急通報電話回線）で受信した件数です。

119番受信件数に占める携帯電話の比率

(令和2年中)

内訳 月別	合計 (件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
119番受信件数	9,794	983	835	807	664	707	785	847	896	843	829	809	789
携帯電話による 119番受信件数	5,187	515	428	393	332	362	427	467	502	463	459	421	418
比率 (%)	53.0	52.4	51.3	48.7	50.0	51.2	54.4	55.1	56.0	54.9	55.4	52.0	53.0

※ 数値は受信件数を記載したもので、実際の災害件数とは異なります。

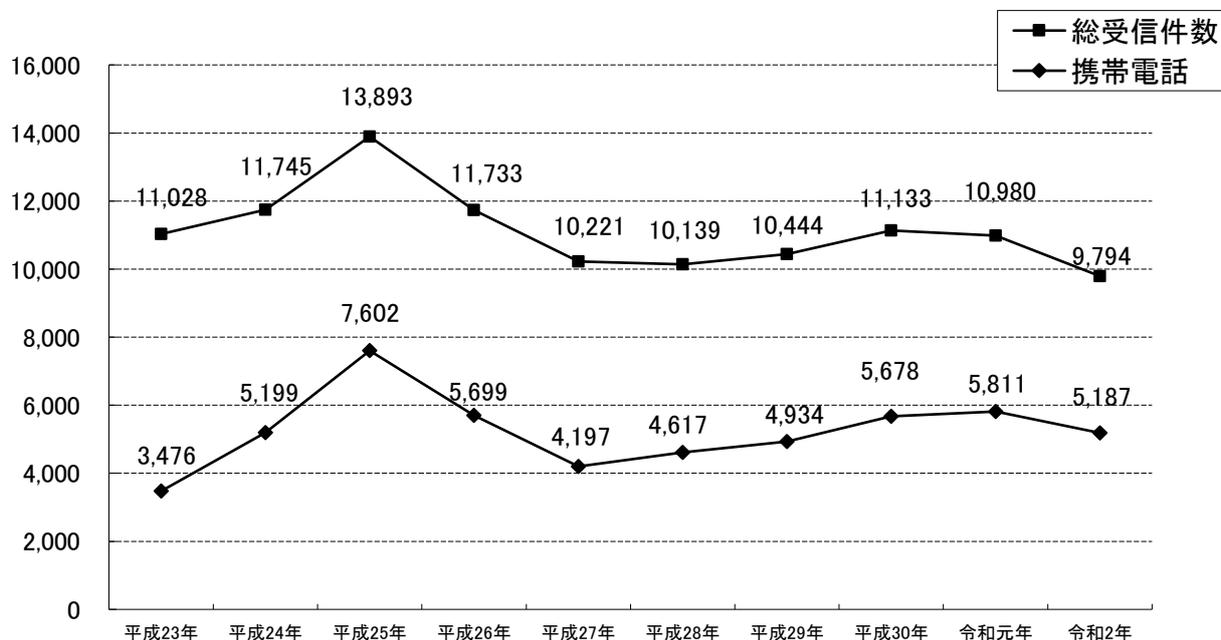
過去10年間における119番受信件数の推移

(平成23年～令和2年) (件)

年別 種別	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和 元年	2年
火災	157	109	159	174	134	112	123	108	111	93
救急	5,882	5,906	6,249	6,227	6,443	6,611	7,046	7,314	7,325	6,467
救助	48	40	51	55	38	67	77	84	82	74
警戒	98	94	112	82	86	78	149	182	150	122
問い合わせ	319	336	397	347	306	267	279	341	283	292
悪戯誤報	1,463	2,116	3,981	2,339	519	371	323	444	567	428
訓練通報	516	487	505	421	500	400	407	429	457	348
その他	2,545	2,657	2,439	2,088	2,195	2,233	2,040	2,231	2,005	1,970
合計	11,028	11,745	13,893	11,733	10,221	10,139	10,444	11,133	10,980	9,794

※「その他」の欄には、転送及びFAXによる受信が含まれます。

過去10年間における119番受信件数と携帯電話の比率

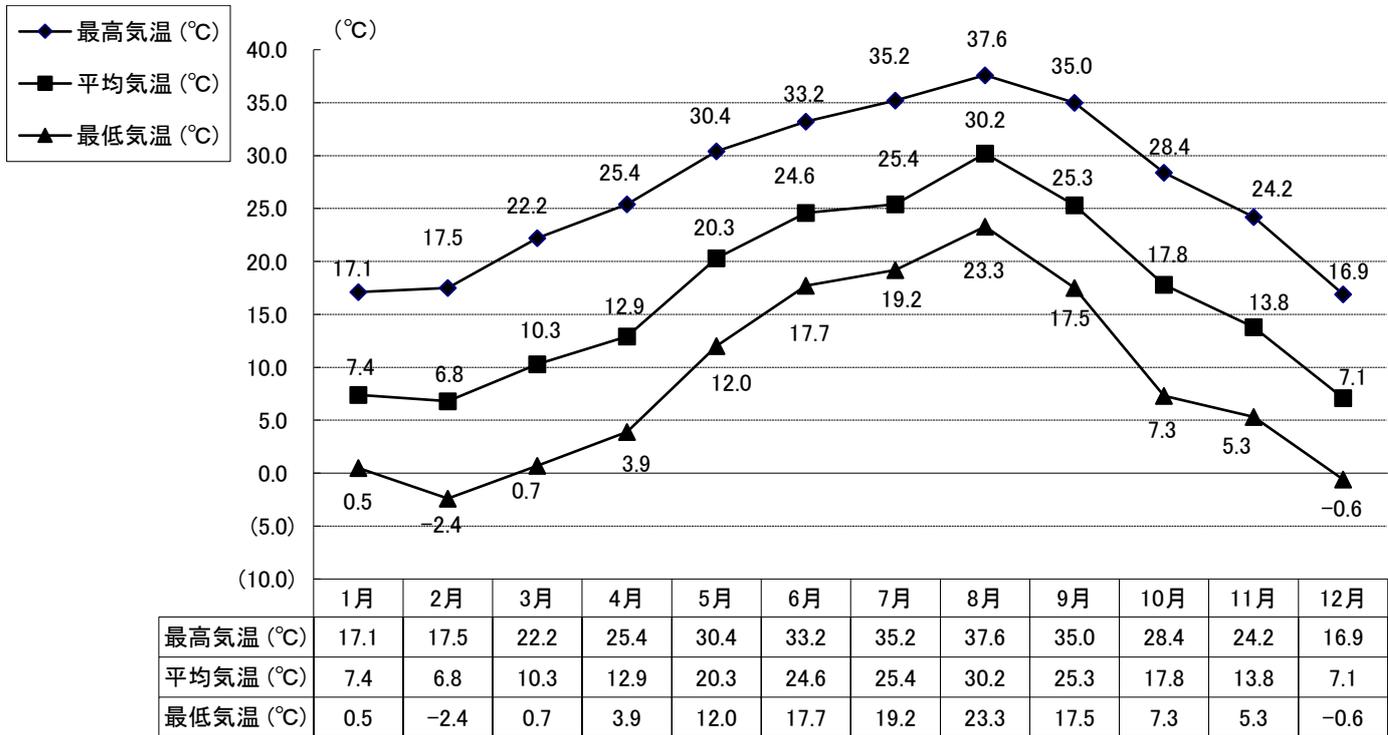


(平成23年～令和2年)

年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年
携帯(件)	3,476	5,199	7,602	5,699	4,197	4,617	4,934	5,678	5,811	5,187
比率(%)	31.5	44.3	54.7	48.6	41.1	45.5	47.2	51.0	52.9	53.0

月別気温調

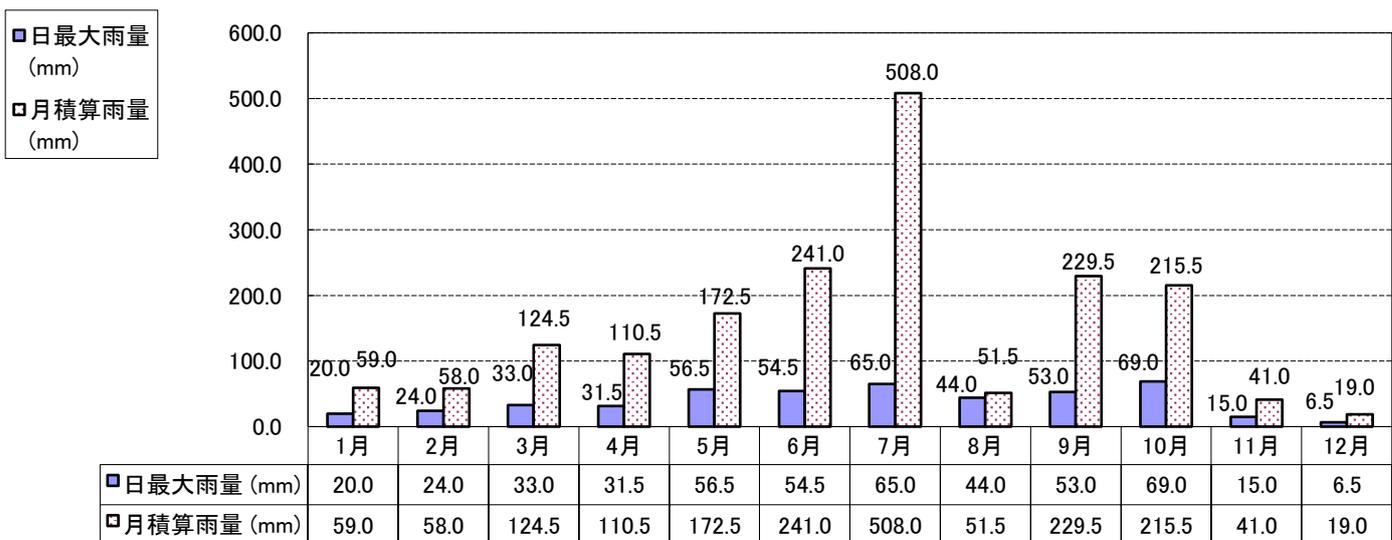
観測場所 消防署（令和2年中）



最高値 37.6°C（8月20日15時03分）
最低値 -2.4°C（2月7日6時49分）

月別降水量調

観測場所 消防署（令和2年中）



最大値 508.0mm（7月）
年間総降水量 1,830.0mm

地震観測記録状況

観測場所 消防署 震度階級 1 以上 (令和 2 年中)

	観 測 日 時	震度階級	規 模	震 源 地
1	3月21日 13時58分49秒	1	M4.2	長野県南部 深さ：10km
2	4月23日 13時45分00秒	1	M5.5	長野県中部 深さ：ごく浅く
3	4月23日 20時47分19秒	1	M3.6	岐阜県美濃東部 深さ：50km
4	6月17日 15時03分10秒	1	M4.2	岐阜県美濃中西部 深さ：10km
5	9月 4日 9時11分20秒	1	M5.0	福井県嶺北 深さ：10km
6	9月27日 13時13分56秒	3	M5.3	静岡県西部 深さ：50km
7	10月19日 3時28分07秒	1	M4.1	岐阜県美濃中西部 深さ：40km

※ 規模のMはマグニチュード、地震エネルギーの大きさを表す単位。

※ 震度計（観測装置）は、消防署北側に設置。

緊急通報システム

緊急通報システムは、市役所福祉部地域包括ケア推進課が所管する事業で、電話機本体とペンダント型の発信機及びリズムセンサ（希望者には家の中で人の動きが24時間以上途絶えると感知するセンサが取り付けられている）で構成されています。電話機とペンダントに付いているボタンを押す、あるいはリズムセンサが感知すると、委託した民間業者の受付センターへ通報が入ります。

通報を受けた受付センターは通報内容の確認を行い、火災や救急など緊急事態の場合には、尾張中北消防指令センターへ救急車等の出動要請をするとともに、警備員が駆け付け、利用者の安全確保、不安解消を図っています。

※ 緊急通報システムの設置対象は、市内在住で緊急事態に機敏に行動することが困難な概ね65歳以上のひとり暮らしの高齢者及びひとり暮らしの重度身体障がい者の方で、令和3年4月1日現在の利用者数は、1,216人となっております。

緊急通報システムが利用された救急出動及び搬送件数 (令和2年中)

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
出動件数	6	9	4	12	2	8	8	8	2	7	9	8	83
搬送件数	6	7	2	9	1	7	7	8	2	6	9	6	70

※ 火災の通報はありませんでした。

FAX119・メール119・NET119

聴覚・言語に障がいのある方からの緊急事態に対処するため、FAX、電子メール、スマートフォン・携帯電話のWEB機能にて119番通報を受け付けるシステムです。

FAX119は、平成8年5月から運用を開始し、障がいのある方の住所へFAX機器を設置したのは、市役所福祉部障がい福祉課です。また、メール119及びNET119は、尾張中北消防指令センターが導入したシステムで、平成28年4月から運用を開始しました。

受信状況 (平成23年～令和2年)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
FAX	0件	0件	1件							
メール						0件	0件	0件	0件	0件
NET						1件	0件	3件	0件	1件